

津駅東口交通ターミナル上部空間活用等検討業務プロポーザル審査基準

評価項目		判断基準	配点
実績評価 (提案者・配置予定技術者(管理技術者、担当技術者等)の経験及び能力)	専門技術力	提案者が、同種又は類似業務の豊富な担当実績や有効な技術資格があることなど、高度な専門技術力があるか、評価する。	10
	業務実施体制の妥当性	業務執行実施体制(配置予定技術者の数、実務経験、役割、手持ち業務の状況、配置)から、適切かつ効率的で迅速な業務遂行が可能か総合的に評価する。	5
基本方針 (実施方針、実施手順、工程表)	実施方針	当該業務の目的、条件、内容について十分理解され、津駅周辺基盤整備の方向性(ビジョン)(案)の内容を十分に把握し、津駅全体の将来像を見据えた実施方針となっているか評価する。	10
	実施手順、工程表の的確性	実施手順や工程表について、翌年度以降の事業進捗を想定した的確かつ妥当な工程が示されているか評価する。 また業務遂行にあたり、地域や関係機関等との調整及び必要となる資料作成の提案など、積極的な姿勢が見られる内容となっているか評価する。	10
技術力評価 (企画提案)	交通ターミナル上部空間への民間事業者主体による複合建築物整備可能性検討	市場性の分析、法的条件の整理、事業概要書(案)の作成などの事前調査において、他の実績事例も含め、的確にニーズや条件等を捉えるよう、具体的な調査手順や検討手法が示されるとともに、効果的な提案となっているか評価する。	10
		サウンディング調査について、当該事業への民間事業者の事業参入意欲を引き出し、実現可能性を高めるための業者選定の考え方や聴き取り手法等、広範な視点から、的確かつ効果的で優れた提案となっているか評価する。	20
		サウンディング調査結果を的確に分析する技術力を有し、将来的な民間事業者主体の事業化に向けた事業者選定のスキーム構築について、将来的なロードマップも示され、実現可能性を高めるための具体的で有効な手法が示された提案となっているか評価する。	20
	駅周辺公共施設のバンドリングによる一体的管理・運営に係る官民連携導入可能性検討	駅周辺公共施設の現状と課題を的確に把握した上で、上部空間活用の調査との関連性を理解するとともに、コンソーシアムなど民間事業者が共同して取り組める手法を含み、あらゆる事業スキームが引き出せるような具体的な調査手順や検討手法が示されているなどの的確かつ効果的な提案となっているか評価する。	15
合計			100